



令和4年5月1日現在	
人口	14,264人
男性	6,871人
女性	7,393人
世帯数	6,799戸

着任のご挨拶



本郷消防署 署長 中村 潤

4月から本郷消防署長として、お世話になっております。

この本郷地区は、豊かな自然に恵まれ、松本の奥座敷として浅間温泉を有しており、県内外から大勢の方々が訪れる観光地であります。

近代的なホテルや由緒ある旅館などが建ち並び、スポーツ施設も充実していることから様々な催しが開催され活気ある地域でもあります。

着任のご挨拶



本郷地区 地域づくりセンター センター長補佐 児玉 順子

4月1日の人事異動で、本郷地区地域づくりセンターに配属となりました。

本郷地区の皆さまには着任

近年は、国内外を問わず自然災害が多発しており、この地域においても大きな地震がいつ発生してもおかしくない状況下にあります。自然災害を防ぐことはできませんが、災害による被害を軽減することはできます。あらゆる災害に「備える」を心掛け、地域住民の皆さんと、大切な財産を守っていかねければならぬと思っています。

私たち本郷消防署は、これからも地域防災の牽引役として、職員一同団結し取り組んでまいりますので、今後とも消防行政に対するご支援、ご協力をお願い申し上げます。

時から温かく接していただきありがとうございます。ご迷惑をおかけする場面もあるかもしれませんがご指導のほどお願いします。

豊かな自然と歴史ある文化が生活に根ざしていて、野球場やキッズ文化ホールなどスポーツをはじめ、文化芸術を発信し、様々な活動が活発

合併50周年記念 かがへ検2

第1節 野球・ソフトボール

市営球場は、松商学園が春の選抜大会に準優勝した平成3年に竣工しました。それは、球場に関する問題です。

問9 総事業費は？

問10 両翼、センターフェンスまでの距離は甲子園球場と同じである。○か×か？

問11 収容人員は？

問12 市営球場の場所は、昔県営球場だった。○か×か？

問13 市営球場の正式名称は「松本市営浅間温泉球場」である。○か×か？

問14 スコアボードにはスピード表示が出る。○か×か？

問15 スタジアム外周のウォーキングコースは何メートルあるでしょう？ (つづく)

な地区と感しています。

そのような中で、更に住みよい地域となるよう地域が持つ課題や町会活動の目的が叶えられるよう地区の皆さん、地域づくりセンターの職員とともに努めてまいりたいと思います。ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

古今東西

星空への誘い

私の子供の頃は、今と比べ星がよく見えた気がする。夜空が今よりも暗かったことと、私自身の目がよくなったこととあると思う。

環境省の星空観察調査がある。これは、肉眼による観察や、デジタルカメラで夜空の明るさの調査をすることで、光害等に関心を持つってもらうことにある。星空を地域資源として夜空の暗さを目玉にしている地域や、函館山に代表される人工の光を夜景として目玉にする地域もあり、これらは文字通り「観光」名所となっている。



上高地の、焼岳をシルエットにして大正池に星空が映しこまれる景色もよいものである。

今年は、公民館事業として、星見会があるとのこと。観測場所が美ヶ原ならば、途中では松本平の夜景が楽しめ、台の上では天の川等の星空が楽しめる。当日の晴れを願う。

浅間温泉第6町会 S

本郷公民館日程

6/30	ホタル観察会
7/13	マレットゴルフツアー大会
7/29	星空観察会
8/10	美ヶ原トレッキング
8/23	プラネタリウム見学会
8/27	文化施設視察
9/10	親子ニユースポーツ
9/23	樽池自然観察会
10/4	図書委員会前期文化講演会
11/11	本郷地区文化祭
12/10	ふれあいコンサート
2/14	図書委員会後期文化講演会
3/11	本郷里山トレッキング

浅間温泉観光協会から

6/26	ツール・ド・美ヶ原高原自転車大会
6/29	浅間温泉ホタル祭り
8/11	浅間温泉夏祭り
8/13	浅間温泉夕市
8/14	浅間温泉松明祭り
8/16	浅間温泉新そば祭り
10/8	初庚申 浅間温泉だるま市
11/5	
11/6	
11/12	

※新型コロナウイルスの流行状況等により、予定が変更、中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

# 本郷防災・減災講座開催記念

## 山林火災に思う



山林火災延焼風景  
(本郷山林火災の記録より抜粋)

業だったが、とても頼もしかった。

あれから数々の震災、台風被害があった。

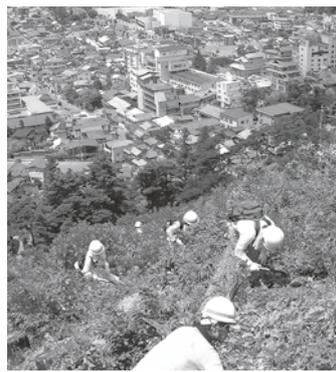
少子高齢化の現在、地域での共助が必要な時代になったと思う。

災害直後は防災を真剣に考えるが、暮らしの中で正常性バイアス(都合の悪い情報を無視し、「自分は大丈夫」「今回は大丈夫」「まだ大丈夫」等、過小評価する心理)に取り込まれ、防災の備えを疎かにしがちである。再び大震災が起るとされている今、浅間の禿山を見るたびに気持ちを引き締めている。 原町会 N

### 私の記憶 山づくりに協力した みなさまに感謝

平成14年の山林火災の一報を市外にて受けた私は、六助の池のカーブで見た大音寺山、大正山周辺の真っ赤な炎を今も忘れることが出来ません。その日空からヘリコプターが消火活動をしていた光景と近所の人の会話、「あのヘリ群馬県から来たんだって」、「消火の水、生坂ダムで汲むんだっ

て」などリアルに想い出されます。鎮火するのに二日、それからどう山を再生するか専門家を交え協議した結果「山の自然の力を利用する」を柱に国、県、市、ボランティアが協力して、治山・治水事業や植樹を行ってきました。



火災のあった翌年には『本郷地区山づくり推進連絡協議会』が設立され、土砂流出防止の柵を作ったり繁茂したニセアカシアの伐採など苦労したと先輩達から伺いました。現在『木の絆会』が植樹した桜の花が咲き楽しませてくれます。また遊歩道やベンチも設置してくれたので親しみやすい山となりました。

火災の消火に携わったみなさまと山の再生にご尽力いただいたみなさまに紙面を借りて感謝申し上げます。

なお文中で、記憶違いな点がありましたらお詫言します。 浅間温泉第3町会 K

### 本郷山林火災から20年

あの日、平成14年3月21日は、朝から強い南風が吹いていました。

当時、私は消防団の分団幹部で、あと10日で退団という時期でした。

火災発生時、私は外出しており、とにかく焦る気持ちを抑えて車を走らせ、自宅に戻り、すぐさま法被を着て現場に向かいました。

浅間の温泉街を山の方に登っていくと、炎が渦を巻きながら数十メートルもゴーゴーと音を立てて燃え上がり、いたる所に飛び火して山全体に燃え広がっていました。山林で高低差があるため、水利からポンプ車や可搬ポンプを何台も中継し放水しました。

民家への延焼を防ぐため木を伐採したり、放水により火を防いだりしました。筒先を持つた者は目の前の消火に集中しているため、遠くを回って延焼してくるのに気付かず、火に囲まれそうになる場面もありました。

ようやく浅間温泉側が鎮火してくると、更に山の上の方へと燃え広がっているため、美鈴湖、番場池の方に行くよう指示があり移動しました。

既に県や自衛隊のヘリコプターによる消火活動が行われておりました。私たちも消火に努め、夕方にはほぼ鎮圧状態になりました。

夜は交代で巡回を行い、翌々日の朝には鎮火となりました。 大村町会 M

### 自然災害の怖さ

日本列島は毎年どこかで台風や集中豪雨による土砂災害、河川の氾濫が発生し、尊い命が奪われたり、家屋や田畑の流出などの甚大な被害が発生しています。

本郷地区も昭和34年8月14日(ジョージア台風)・9月26日(伊勢湾台風)と一ヶ月あまりの間に二回も大型台風に見舞われ、住家の倒壊や果樹の落下、河川の氾濫や土石流等の被害が甚大で、復旧までに相当の年月が費やされたこと記憶しています。

毎年この町会でも防災訓練を計画し、実施されていると思いますが、家族の安全確認の方法や避難場所を家族全員で今一度確かめてもらい、防災意識を高めてもらいたいと思います。市町村から警報が発令された場合は、「命を守る」行動を最優先に心掛けて行動したいものです。 洞町会 H